

10がっ



保健だより

2023.10.1 南青山病後児保育室

季節外れのインフルエンザが流行中です

インフルエンザは例年 12 月～3 月にかけて流行しますが 昨年から今年にかけては散発的に発生しています

9 月から患者数が急速に増えていて 現在流行が拡大しているため注意が必要です

インフルエンザとは？

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です
38℃以上の発熱 頭痛 関節痛 筋肉痛 全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴で 併せて普通の風邪と同じように のどの痛み 鼻汁 咳などの症状もみられます
まれに重症になることもある病気です

感染経路

飛沫感染

感染者のくしゃみや咳 つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出
⇒別の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染

接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえる
⇒その手で周りのものに触れてウイルスが付く
⇒別の人がそのものに触ってウイルスが付着
⇒その手で口や鼻を触って粘膜から感染

予防

- *飛沫感染・接触感染を防ぐ：帰宅時や食事前などこまめな手洗いを心がける
- *予防接種を受ける：発症する可能性を減らし もし発症しても重症化を防ぎます
- *免疫力を高める：免疫力が弱っていると感染しやすくなります 十分な睡眠とバランスの良い食事をこころがけましょう

インフルエンザ罹患時のお預かりについて

南青山病後児保育室でのインフルエンザのお預かりは 隔離室がないため 発症後 5 日目 解熱後 3 日目にあたる日付の遅い方の日で 且つ他の疾患のおこさんの予約が入っていない場合に限ってお預かりが可能です

(前日に診察を受けていただき病後児保育室での利用が可能と判断された場合に限りです)